

製品名: DDX21 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85498**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 87 kDa

抗原情報

遺伝子名	DDX21
別名	GUA; GURDB; RH-II/GU; RH-II/GuA
遺伝子 ID	9188.0
SwissProt ID	Q9NR30
免疫原	ヒト DDX21 の合成ペプチド

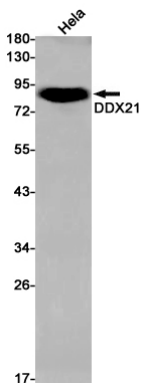
背景

RNA ポリメラーゼ (Pol) I および II の転写状態をセンサーとして機能し、リボソーム RNA (rRNA) のプロセッシングとポリメラーゼ

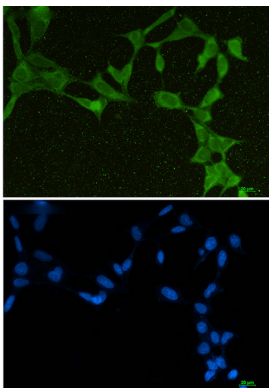
II (Pol II) からの転写を促進する (PubMed:25470060)。rRNA、snoRNA、7SK、そして少量ではあるが mRNA など、様々な RNA に結合します (PubMed:25470060)。核小体では rDNA 遺伝子座に局在し、そこで rRNA および snoRNA に直接結合し、rRNA の転写、プロセッシング、および修飾を促進します。rRNA の 2'-O-メチル化に必須であり、おそらく後期作用型 snoRNA である SNORD56 および SNORD58 とプレリボソーム複合体のリクルートメントを促進することで機能していると考えられます (PubMed:25470060、PubMed:25477391)。核質において 7SK RNA に結合し、Pol II 転写遺伝子のプロモーター領域にリクルートされる。ヘリカーゼ活性に依存して、阻害性 7SK snRNP から P-TEFb の遊離を促進し、標的遺伝子の転写を促進する (PubMed:25470060)。JUN 活性化転写の補因子として機能し、JUN の「Ser-77」リン酸化に必要である (PubMed:11823437, PubMed:25260534)。二本鎖 RNA をほどく (ヘリカーゼ)、一本鎖 RNA を折り畳んだり二次構造を導入したりする (フォールダーゼ) (PubMed:9461305)。rRNA プロセッシングに関与する (PubMed:14559904, PubMed:18180292)。特定の miRNA ヘアピンに結合する可能性があります (PubMed:28431233)。

研究分野

画像データ



DDX21 抗体を使用した HeLa 溶解物中の DDX21 のウェスタンプロット分析。



DDX21 抗体と DAPI (青) を使用した 293T 内の DDX21 (緑) の免疫細胞化学分析。